



詳細・応募はこちら



相模原アクセラレーションプログラム2025 説明会



1. ご挨拶
2. 相模原市のご説明
3. プログラムのご説明
4. 応募方法のご案内
5. 質疑応答

相模原市の概要

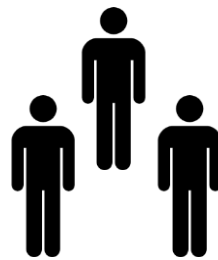
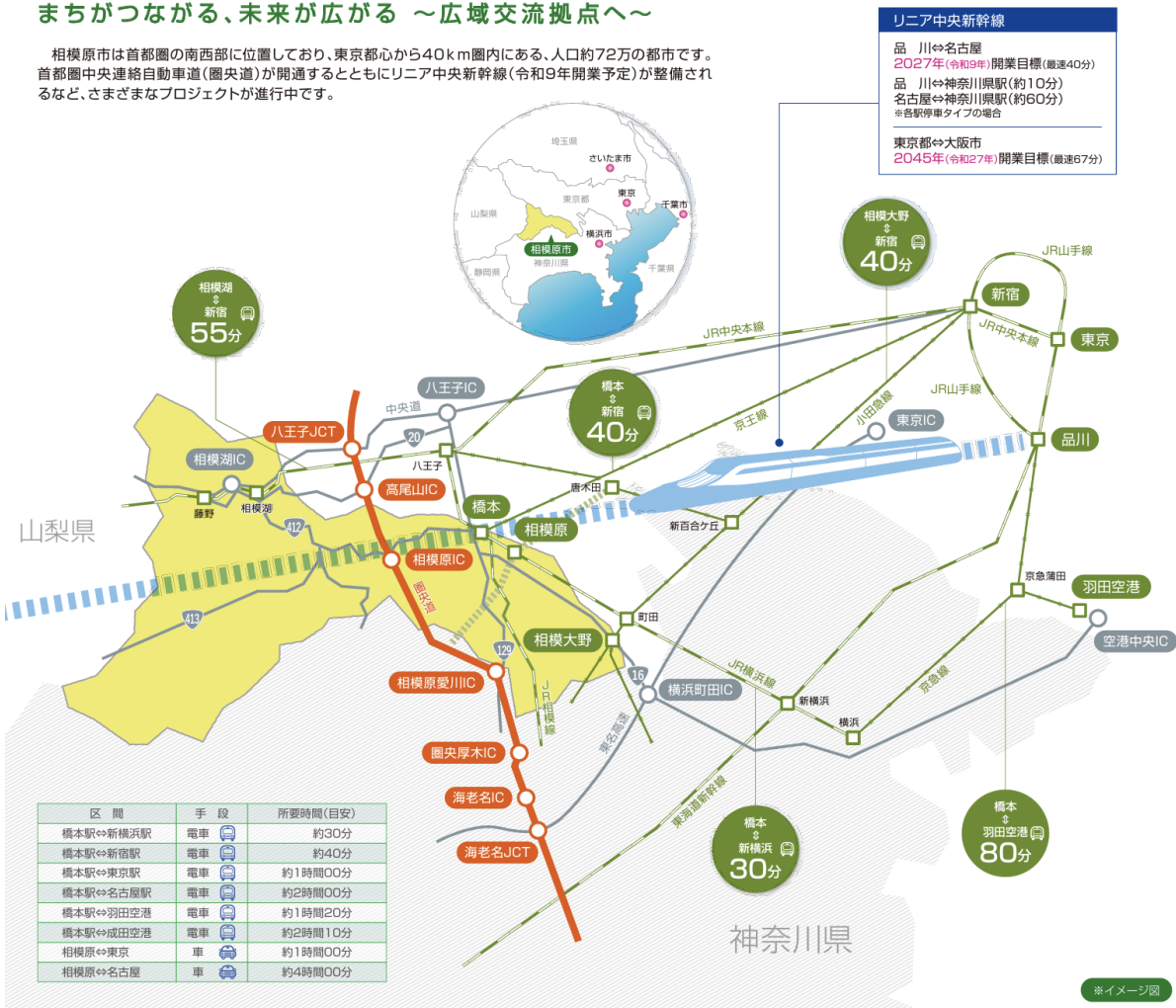
相模原市は、神奈川県北部の政令指定都市。ものづくりのまちとして発展

詳細・応募はこちら

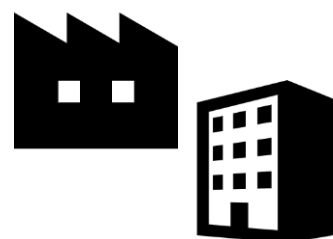


まちがつながる、未来が広がる ～広域交流拠点へ～

相模原市は首都圏の南西部に位置しており、東京都心から40km圏内にある、人口約72万の都市です。首都圏中央連絡自動車道(圏央道)が開通するとともにリニア中央新幹線(令和9年開業予定)が整備されるなど、さまざまなプロジェクトが進行中です。



人口
約**72万人**



事業所数
約**2.5万**

相模原市人口統計データ(R7.2.1現在)、R3度経済センサス活動調査より



インキュベーション施設
さがみはら産業創造センターの立地



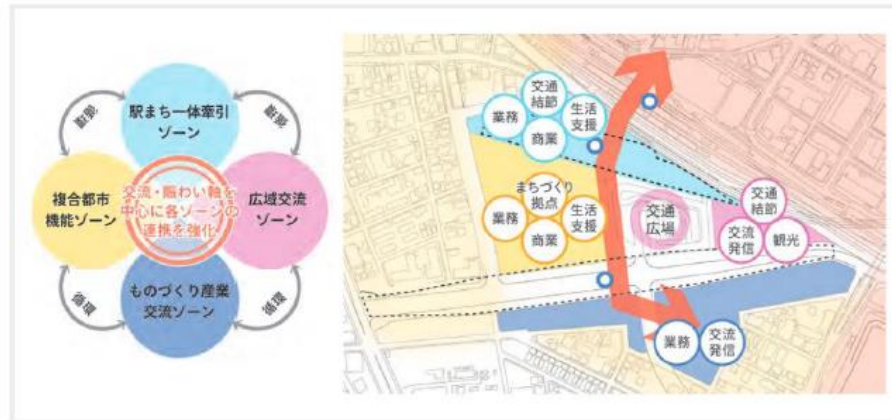
JAXA相模原キャンパスの立地



詳細・応募はこちら

橋本駅周辺のまちづくり

橋本駅南口周辺 にリニア中央新幹線 神奈川県駅（仮称）を設置。
オープンノベーションが推進され、先端技術の集まるまちづくりを実施しています





相模原市では、各種イノベーション政策を推進。

官民連携でスタートアップ/イノベーションエコシステムの形成を進めています

本プログラム

相模原アクセラレーション プログラム



—さがみはらで“魅せる”事業を創り出す—



- ✓ **相模原市内に存在する多様な施設と連携した実証型支援**と伴走支援により、高い成長意識を持つ起業家やスタートアップ企業を創出するプログラム

広域スタートアップ支援 ネットワーク形成事業



- ✓ 橋本駅を中心に、県央・多摩地域におよぶ、広域的な支援ネットワークを形成

オープンイノベーション プログラム



Sagamihara
Innovation Gate

- ✓ **相模原市内企業と全国のパートナー企業2者**によるオープンイノベーション型の新事業開発プログラム

イノベーション 創出促進拠点運営事業



- ✓ 企業、スタートアップ、研究者等多様な人材の交流・結合を促すハブ拠点を形成し、生み出された様々なプロジェクトや**研究開発・新事業創出を推進する拠点**



市内に新たに本社や支店等を設置・移転するスタートアップ企業への補助金があります

対象枠	共通要件	対象枠別要件	進出機能	対象経費※2	補助上限額
一般枠 市アクセラレーションプログラム採択者枠 本プログラム対象	・相模原市外の日本国内で法人登記、もしくは開業の届出を行って15年以内の企業等 ・これまで相模原市内に事業所を持たず、相模原市外の日本国内で開業・法人登記をしており、新たに、相模原市内に事業所を設置した中小企業等	対象産業※1に該当する企業等 申請当該年度に新たに市アクセラレーションプログラムの採択を受けた企業等	・営業機能 ・本社機能 ・研究開発機能 ・生産機能	①賃料 事業所の賃貸借契約に基づく賃料 ②事業所整備費 賃借する事業所の整備（改修等）に係る費用 ③外注加工費 補助金交付対象となる事業に関する外注加工費 ④販売促進費・広告宣伝費 補助金交付対象となる事業に関する販売促進費・広告宣伝費	最大120万円 （①補助率最大10/10、②～④補助率最大1/2）

【これまでの利用企業（いずれもR5年度に利用）】



進出企業名：株式会社Safamii
業種：情報通信業
事業概要：行動変容を促すウェルビーイングアプリの開発



進出企業名：株式会社Vanwaves
業種：その他製造業、サービス業、宿泊業等
事業概要：自宅等で利用可能なサウナキットの開発

【補助金詳細（市HP）】

相模原市ベンチャー・スタートアップ企業進出補助金





—— “さがみはら”で、あなたの事業が繋がり、広がる ——



SAP

Sagamihara Acceleration Program

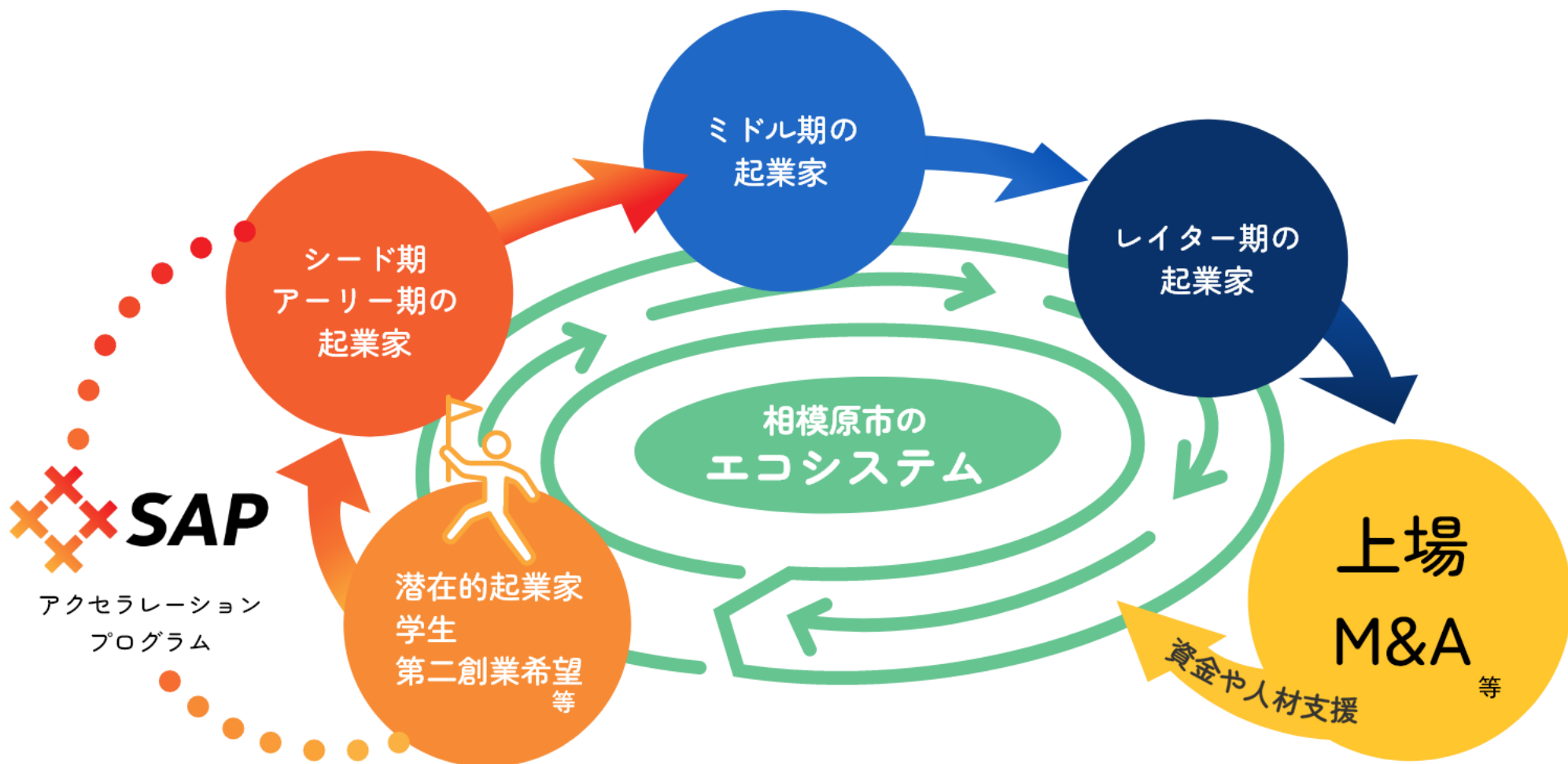
2025

全国から起業家・スタートアップをお待ちしております！



本プログラムでは、相模原市内で起業家を育てるとともに、市全体を巻き込んだ事業展開を推進することで、スタートアップ・イノベーションエコシステムを構築することを目的としています。

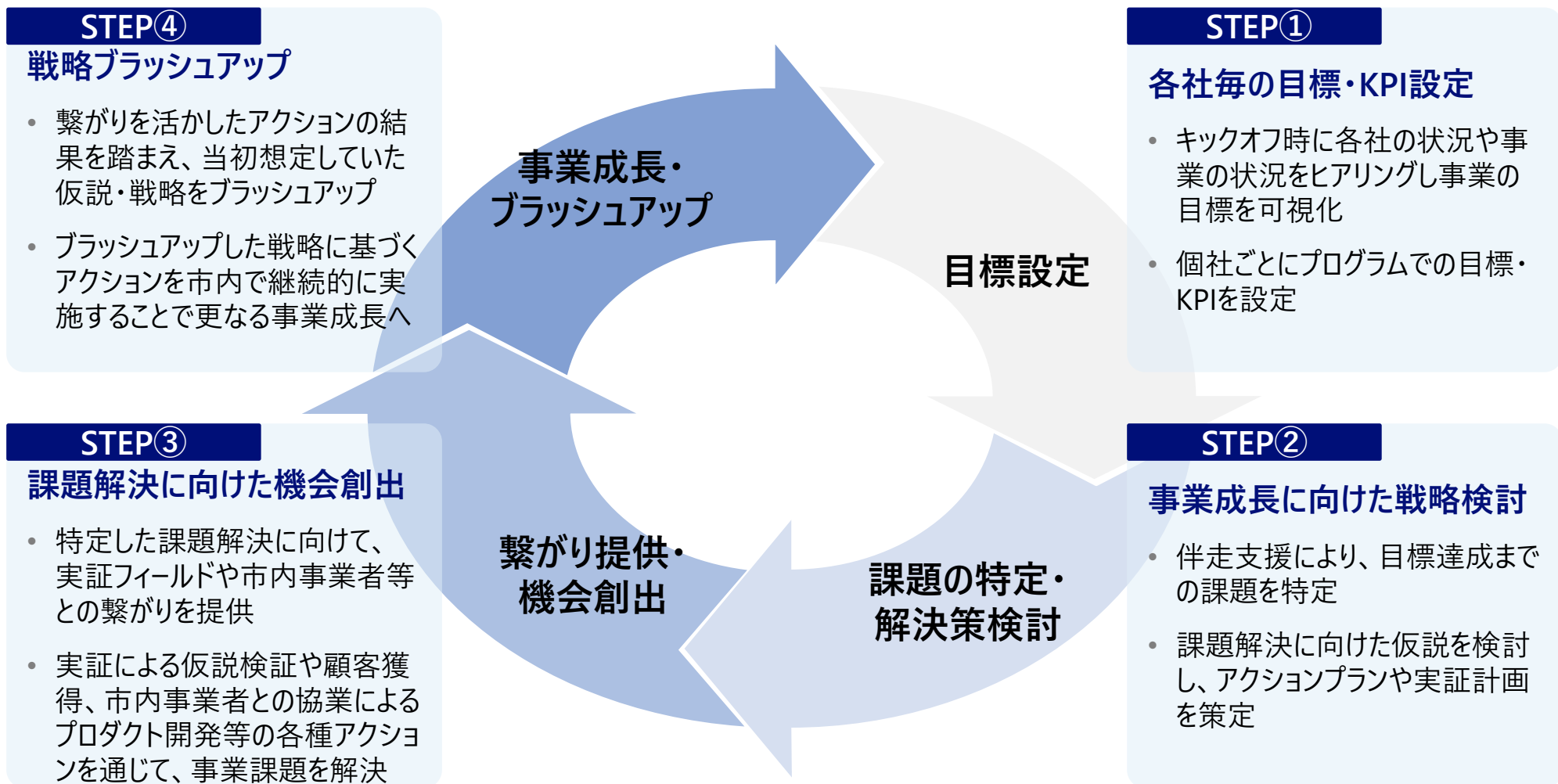
プログラムを通じて目指す姿





SAPでは、“繋がり”を基軸として、事業開発・拡大に向けた取り組みを一気通貫で実施します。

事業成長（事業開発・拡大）のプロセスとプログラムの提供価値





豊富な市内アセットと連携した事業開発・顧客獲得



相模原市内事業者か否かに関わらず**全国から応募可**



創業前、製品・サービス構想段階、事業拡大期など、
幅広いステージの企業・起業家の課題を解決



事業開発・拡大に向けて、幅広いステージの課題を解決します。

✓ プロダクトづくりから顧客獲得まで、事業を拡大したい方

- アイデア・製品・サービスを検証して、より良いものにブラッシュアップしたい
- 新しい製品・サービスを開発したい
- 新たな顧客基盤を獲得したい、販路を拡大したい
- 相模原市外に事業を拡大したいが、どうやって拡大すればよいかわからない（市内事業者様）

✓ フィールド・事業者・消費者との繋がりが欲しい方

- アイデア・製品・サービスを実証したい、効果を証明するためにデータを集めたい
- とともに製品・サービスを開発するパートナーを見つけたい
- 実際の消費者や事業者に見てほしい、感想がほしい

✓ アイデアはあるが、どうやってビジネス化したらよいかわからない方

- 事業プランの立て方がわからない
- 取引先の探し方、資金の集め方がわからない
- そもそも起業ってどうやってやるのかわからない



今年度は、事業開発・拡大を目的に、あなたの事業が“繋がり、広がる”支援を行います。

SAP2025支援内容

1

豊富な市内アセットと連携した事業開発・顧客獲得

実証フィールドなど、豊富な“さがみはら”のアセットとの**繋がり**を提供。
あなたの事業やアイデア・技術にマッチする実証・事業開発を、“さがみはら”で実現できます。
また、参加者複数者での市民向け合同実証イベント等により、事業の顧客基盤が**広が**ります。



GLP ALFALINK相模原



さがみ湖MORI MORI
(旧プレジャーフォレスト)



アリオ橋本



小田急SCディベロップメント
(相模大野ステーションスクエア)



JAXA相模原キャンパス

2

ニーズに沿った伴走支援

戦略策定から資金獲得、プロモーションまで、幅広い領域を一気通貫・全力でサポートします！

支援例

- ✓ 事業拡大に向けた戦略策定支援
- ✓ 市内金融機関とのミートアップイベント
- ✓ 市プレス等を活用したPR支援 等



市内金融機関とのミートアップイベント



様々な市内アセットと連携した事業開発を行うことで、事業開発・拡大を狙います。

市内アセット例（実証フィールド）

さがみ湖MORI MORI



概要

遊園地、温泉、キャンプ場、BBQ場、森林等の自然がある複合型レジャー施設

想定される実証シーン

遊園地・温浴施設・宿泊施設 を活用した体験型実証

GLPアルファリンク相模原



概要

地域に開かれた大型物流倉庫で、敷地内で地域向けのイベントも実施

想定される実証のシーン

庫内でのプロダクト試験利用型実証

小田急SCディベロップメント（相模大野ステーションスクエア）



概要

駅直結の自由通路、イベントスペースを備えた大型商業施設

想定される実証のシーン

相模大野駅ビル自由通路やイベントスペース等における利用者巻き込み型合同実証

JAXA相模原キャンパス 月面探査フィールド



概要

月面の環境を模擬した「宇宙探査フィールド」を持つ実験研究施設

想定される実証のシーン

月面を模したフィールドでの実証

アリオ橋本



概要

多くの市民が利用する大型商業施設
イベントが行えるスペースも充実

想定される実証のシーン

イベントスペースにおけるお客様巻き込み型合同実証

その他の市内アセット



概要

相模原市内に存在する事業者や自然、人財等、あなたの事業に合ったアセット

想定される実証のシーン

市内事業者と協業した商品開発
市内の自然を活用した商品開発



製品・サービスの特性に合わせた市内アセットを選定し、実証等の事業開発を設計します。

市内アセット例（実証フィールド）

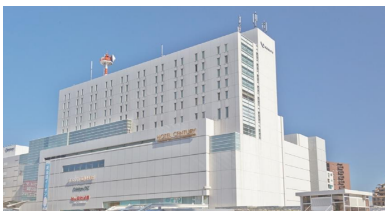
さがみ湖MORI MORI



GLPアルファリンク相模原



小田急SCディベロップメント
（相模大野ステーションスクエア）



JAXA相模原キャンパス
月面探査フィールド



アリオ橋本



テーマ例

SDGs

観光

アウトドア

Well-being

地域活性化

ヘルスケア

物流

モビリティ

ロボット

倉庫

ライフスタイル

従業員向け

ToC

食品

宇宙

月面

食品

ファッション



実証イメージ例



■ サステナビリティをテーマとした複数者合同実証

事業内容

- ✓ 生産過程・製造工程で発生した廃棄食材を活用し、新しい価値を付け、地産地消食品として販売
- ✓ 廃棄される寝具等素材を回収して精製した環境に優しい寝具を開発・販売

実証内容

- ✓ 通行人に無料配布し、テストマーケティングを実施
- ✓ 体験によるユーザーの声の取得（寝心地、価格感等）

■ 電動モビリティの試乗体験



事業内容

- ✓ 電動昇降式車いすの開発・提供。車椅子のイメージを払拭し、障がい者が社会に溶け込み、安心して働けることを目標に据える

実証内容

- ✓ 試乗体験によるユーザーの声の取得（操作の容易さ、安全性、価格感等）

■ 血圧計測アプリでの測定体験



事業内容

- ✓ 血圧測定による身体の状態の可視化・生活習慣アドバイスができるアプリの開発・運営

実証内容

- ✓ 血圧測定を実施してもらい、データを取得
- ✓ 測定後、体験者にアンケート回答を依頼



各社のニーズに応じた様々な伴走支援を実施します。

伴走支援として実施する内容

事業開発・拡大に必要な要素

戦略策定

製品/サービス開発

資金調達

製品/サービス改善

顧客獲得

その他必要な支援

SAPにおける支援内容例

- プロのコンサルタントによる事業戦略・KPI策定支援
- 実証フィールド・市内事業者等の市内アセットとの繋がり提供・共同開発
- 市内金融機関とのミートアップイベント開催
- 実証フィールド・市内事業者等の市内アセットとの繋がり提供・実証
実証結果を製品/サービスのブラッシュアップにつなげるための議論
- 市民が参加する合同実証の開催
市によるプレスリリース
- 採択事業者の皆様の課題・ニーズに応じて、必要なステークホルダーとの
繋がりなど様々なご支援を提供



各社のニーズに応じた様々な伴走支援を実施します。

SAPにおける伴走支援例

■ 戦略策定の支援

ニーズ

事業開発・拡大に向けて採るべき戦略を定めたい

伴走支援

- ・ 定例メンタリングによる戦略の壁打ち機会を提供
- ・ 事業者等からフィードバックを得られる提案会実施

■ 顧客獲得の支援

ニーズ

製品/サービスの新たな顧客を獲得したい

伴走支援

- ・ 相模原市からのプレスリリースを実施
- ・ 市民が参加する合同実証イベントを開催

■ 資金調達の支援

ニーズ

事業を拡大するために資金が必要

伴走支援

- ・ 資金調達に向けた計画に助言
- ・ 金融機関向け提案会を開催



金融機関向け提案会

相模原市を地産地消のサウナで盛り上げる！国産サウナストーブ「IRORI」と地元さがみはら津久井産材を活用した地産地消のログサウナで実証実験開始及び予約抽選開始のお知らせ！

3月7日はサウナの日！～3月4日（月）～18日（月）実証実験～

株式会社Vanwaves 2024年2月21日 11時00分



市によるプレスリリース



販売実証（イメージ）



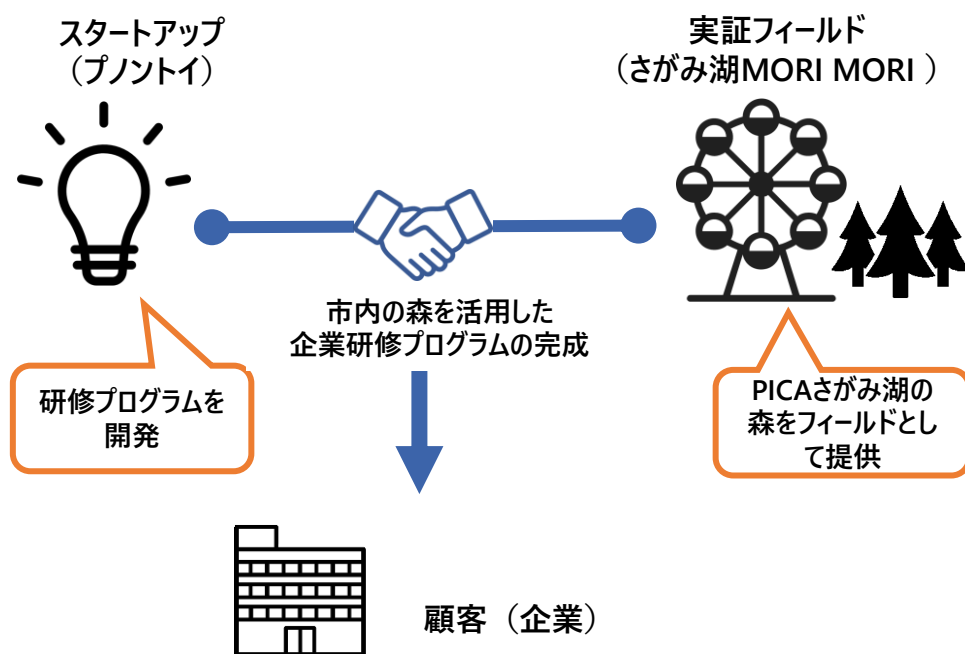
昨年度SAPでは、11社の企業・起業家が採択され、約半年間の伴走支援を行いました。

採択企業名	事業内容	主な成果
株式会社 wowp	お出かけ検索0秒を実現、1文字も入力しないお出かけ観光アプリ『wowp（ワープ）』の企画・運営	✓ 実証にあたり市内商店街、飲食店、観光協会、大学、鉄道会社等と連携 ✓ 実証期間中、市内でユーザー700名超が38万店舗を検索
株式会社 Shea	「文舞両道」を目指す、新しい形の社交ダンススクールの運営	✓ 相模大野ステーションスクエアにて計4日イベントを開催し、181名来場 ✓ こどもセンターでのイベント開催を構想中
(創業前) 中舘 美佐子	モバイル型食事調査システム「Mealog」を活用した管理栄養士業務DXサービスの構想	✓ 厚生課・保健所との連携・管理栄養士向けヒアリング実施 ✓ サービス初期構想・ロードマップ策定
SakeBottlers株式会社	様々なシチュエーションで飲む日本酒ボトル缶の企画、販売	✓ さがみ湖MORIMORI、相模大野ステーションスクエアにて実証、190本販売 ✓ 取得したアンケート86件は、相模原オリジナル日本酒企画等に活用
株式会社 NEXTAGE	40ftのコンテナで栽培管理システムを駆使し、「真妻わさび」を水耕栽培するアグリテック企業	✓ 相模原市内の中小・中堅・大企業約50社へ協業アプローチ ✓ 市内製造業の新規アグリビジネスとして3社と継続協議
株式会社 JOYCLE	ごみを「運ばず、燃やさず、資源化する」新しいインフラの構築	✓ 市内総合物流企業との連携 ✓ ゼロカーボン推進課、廃棄物政策課、資源循環推進課との連携
株式会社 プノントイ	相模原市内の森林を活用した企業研修プログラムの企画・開発・商用化	✓ PICAさがみ湖の森林を活用したプログラムの開発・社員向け実証実施 ✓ 市内森林・協業パートナー・森林政策課との連携、顧客開拓
株式会社 Nomad Trailers	美しい自然に「非日常的な宿泊体験」を創り出すモバイルホテル＆ヴィラ	✓ 都心近郊での「ビジネス合宿パッケージ」の探索 ✓ 相模原市内青田地区でのトレーラーハウス導入検討
株式会社 Vanwaves	津久井産材を活用した家庭用サウナの開発・相模原市内を中心とした営業チャネルの開拓	✓ プロダクト体験実証を実施・津久井産材を活用した家庭用サウナ開発 ✓ 市内住宅メーカーへの販促、テレビ取材
株式会社 mairu tech	支援付きの移動を担う、医療・福祉モビリティサービス「mairu」を提供	✓ 相模原市内の複数の病院にて導入に向けたヒアリングを実施 ✓ Mairuシステム導入に向けて、医療政策課や救急課と連携
株式会社 Penetrator	水道データを活用した空き屋可視化ソリューションの開発・行政向けサービス設計	✓ 神奈川県・相模原市からの水道データの連携・空き屋判定精度向上 ✓ 住宅課、資産税課との連携、次年度以降の継続連携準備



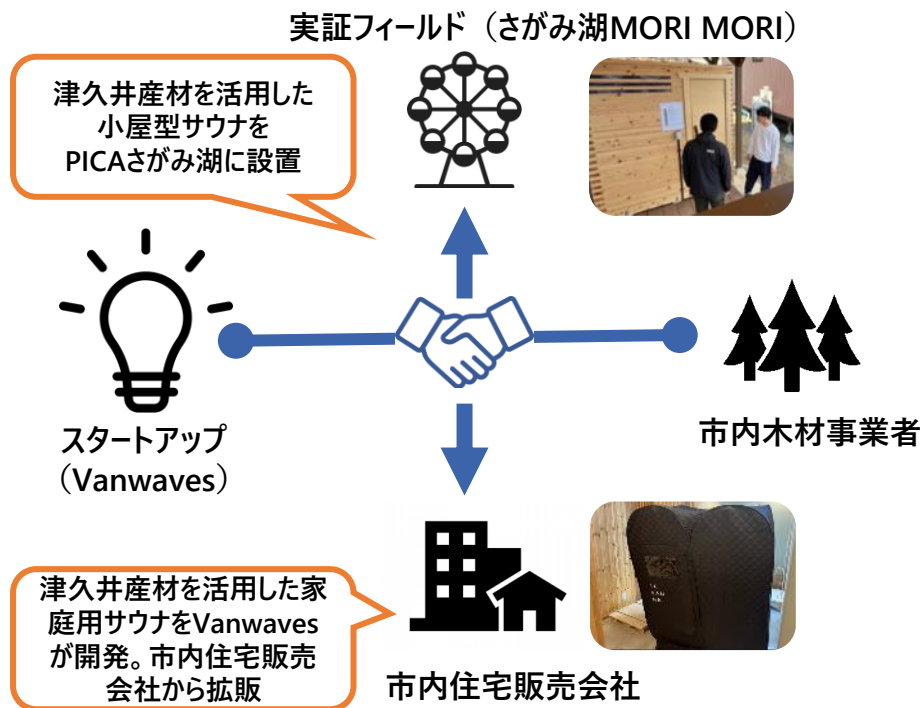
相模原市内の“繋がり”によって、実際に協業パートナーや顧客獲得が達成されました。

事例① | プノントイによる企業研修プログラムの開発



相模原市内の森林フィールドに、市外企業・従業員を誘引し産業育成が促進

事例② | Vanwavesによる家庭用サウナの開発・販売



市の名産品を基盤とする商品の流通量が増大



過年度ではプログラム期間内でサウナのコンセプト設計・製作・プラン提供を実施しました

過年度プログラム参加例

キックオフ

プレ提案会

実証準備

サウナ付きプラン
予約開始

宿泊期間
(3/4-3/17)



さがみ湖リゾート様への実証内容提案



予約ページ（PICAさがみ湖HP）



サウナ室（津久井産材を使用）



木材見学



サウナ室施工



テレビ取材



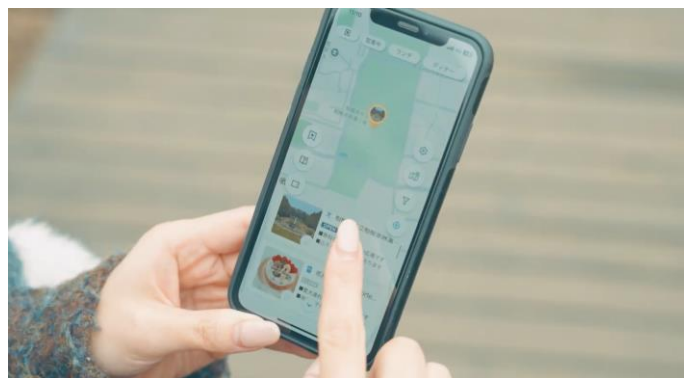
社交ダンス×知育イベント（Shea）



相模湖リゾート向け研修（プノントイ）



日本酒缶販売（SakeBottlers）



アプリ体験（wowp）



組み立てワークショップ
（Vanwaves）



各種イベント



起業家育成講座ワークショップ



市内金融機関とのミートアップイベント

成果報告会

※ オープンイノベーションプログラム、イノベーション創出促進拠点運営事業との合同開催



各社成果報告



パネルディスカッション



展示ブースでのネットワーキング



イベントの内容・日時については、
採択された皆様のニーズ・課題を踏ま
えて決定します。
※市内金融機関とのミートアップイベントに
ついては、昨年度同様実施予定です。



HPより応募書類をダウンロードし、記載の上、事務局に送付ください

応募のステップ

8/25(月)
締切

STEP1

●----- HPより応募書類(Excel)をダウンロード

相模原アクセラレーションプログラムHP：

<https://sogyo.city.sagamihara.kanagawa.jp/sagamihara-acceleration-program/>

STEP2

●----- 応募書類に必要事項を記入

1. 基本情報*
 2. 応募情報
 - ・ プロフィール(本プログラムの主担当となる者を明記)/自己アピール(400字程度 + 適宜リンク)*
 - ・ 貴社のサービス・事業概要(400字程度適宜リンク)*
 - ・ プログラムで実施したいこと・期待する支援
 - ・ プログラムで活動開始・拡大したい事業の内容に関して(400字程度 + 適宜リンク)*
 - ・ 事業活動開始・拡大にあたり連携・活用したい相模原市内の市内アセットに関して(200字程度)*
 - ・ その他、伴走支援や資金調達、顧客基盤獲得、交流会等に関して(400字程度 + 適宜リンク)
 - ・ 将来的な相模原市での事業展開イメージ(400字程度 + 適宜リンク)*
- *必須

STEP3

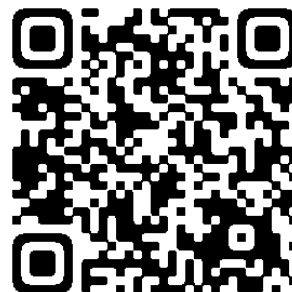
●----- 応募書類を運営事務局宛に、Excel形式でメールにて提出

運営事務局メールアドレス： acceleration-program-2025@nri.co.jp

※メールアドレスの件名は、「応募書類 (会社名)」としてください。

本年度募集期間は、8/25(月)23:59までです！！ご応募お待ちしております。

詳細・応募・プログラム紹介動画はこちら↓



また、応募期間中は個別面談も実施しております。お気軽にご連絡ください！！

お問い合わせ（メール）はこちら↓

acceleration-program-2025@nri.co.jp



Q&A

プログラムに関するご不明点・ご質問にお答えします。

- ご不明点・ご質問がある方は、「Q&A」ボタンを押し、質問内容を送信してください



- 事務局が質問に回答すると、Zoom名・送信した文章が公開されます。
お名前を公表したくない方は、質問入力画面で「匿名で送信」を選択してください

質問をここに入力してください...

☒ 匿名で送信

キャンセル 送信

募集要領

2025年度相模原アクセラレーションプログラム | 募集要領①

項目	内容
1. 目的	- 相模原アクセラレーションプログラムは、相模原市におけるスタートアップ・イノベーションエコシステムの更なる拡大のため、優れたサービスを有し、ビジネスの拡大・成長が見込まれるスタートアップの事業成長を伴走支援することで、将来的に市内におけるイノベーションを推進する起業家を誘致・輩出することを目的としています。 - あわせて、プログラムの中で、相模原市民や市内企業を巻き込んだ事業展開を推進し、スタートアップの事業活動に対する市内の認知・関心を喚起することで、市内におけるイノベーション機運の醸成も目指します。
2. 応募資格	- 以下のいずれかに該当すること 相模原市での事業や実証の実績がない市内外の起業家・企業等で、相模原市で事業活動を開始する意向がある、又は相模原市での事業や実証の実績を有する市内外の起業家・企業等で、相模原市で事業を拡大する意向がある - 相模原市内に存在するアセット（実証フィールド、その他の民間企業、天然資源等。以下「市内アセット」という。）を活用して事業活動を開始する・事業を拡大すること - 本プログラム内のセミナー、イベント等に原則参加すること - 本プログラム終了後も、相模原市内で継続して事業展開を行うこと - 国外の起業家・企業等の場合は、プログラム期間中に、相模原市内に法人登記を行う意向があること - 本プログラム実施期間中、他アクセラレーションプログラムに参加しないこと
3. プログラム概要	- 募集数：8社程度 - 主なスケジュール 支援期間：令和7年10月～令和8年3月 成果発表会：令和8年3月上旬 - 実証フィールド（例） さがみ湖MORI MORI、温泉、キャンプ場（旧さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト）、GLP ALFALINK相模原、小田急SCディベロップメント（相模大野ステーションスクエア）、JAXA相模原キャンパス（宇宙探査フィールド）、アリオ橋本をはじめとした相模原市内の施設 - 参加費：無料 ※旅費、実証・営業費用等は原則各自でご負担いただきます

2025年度相模原アクセラレーションプログラム | 募集要領②

項目	内容
4. 本プログラムの提供価値	1. 相模原アクセラレーションプログラムでは、市内アセットとの繋がりをプログラム参加者に提供します。 2. さらに、プログラム参加者が、本プログラムで得た繋がりを十分に活用して、事業活動開始や事業拡大を行うことができるよう、戦略立案や実行に向けた調整等の各種伴走支援を提供します。
5. 伴走支援例	1. 市内アセットと連携した事業開発支援 ・ 事業開発に必要な市内アセットの紹介・連携支援 ・ 市内アセットと連携した事業の戦略立案・調整 ・ 市内アセットと連携した事業の実行支援（実証、製品・サービス開発等） 等 2. 広報や実証等を通じた顧客基盤獲得支援 ・ 相模原市プレスリリース等を活用した広報の実施・調整 ・ プログラム参加者複数者による市民向け合同実証イベント 等 3. その他事業活動開始/事業拡大に向けた支援 ・ 個別メンタリング等による事業課題の洗い出し・事業戦略策定を支援 ・ プログラムに参加したスタートアップ・コミュニティの形成・運営支援 ・ 過年度参加者その他の起業家・経営者との交流会企画 ・ 相模原市内金融機関とのミートアップイベント 等
6. スケジュール	・ 7月16日(水) : 応募開始 ・ 7月30日(水) : 説明動画公開 ・ 8月8日(金) : オンライン説明会 ・ 8月25日(月) : 応募締切 ・ 9月5日(金) : 書類審査結果通知 ・ 9月11日(木) : 面談審査 ・ 9月中旬 : 審査結果通知 ・ 10月～3月 : プログラム期間 (期間中、月1回程度で事業支援イベントを開催) ・ 3月上旬 : 成果発表会

2025年度相模原アクセラレーションプログラム | 募集要領③

項目	内容
7. 応募期間	令和7年7月16日(水)～令和7年8月25日(月)
8. 申込方法	- 本プログラムのホームページ(https://sogyo.city.sagamihara.kanagawa.jp/sagamihara-acceleration-program/)の「応募書類はこちら」より応募書類をダウンロードしてください。 - 必要事項を記入の上、応募書類を添付したメールを運営事務局メールアドレス(acceleration-program-2025@nri.co.jp)に提出してください。 ※メールアドレスの件名は、「応募書類 (会社名)」としてください。
9. 応募書類 記載事項	応募書類には、以下情報を記載してください。*必須 - 基本情報* - 応募情報 - プロフィール(本プログラムの主担当となる者を明記)/自己アピール(400字程度＋適宜リンク)* - 貴社のサービス・事業概要(400字程度適宜リンク)* - プログラムで実施したいこと・期待する支援 - プログラムで活動開始・拡大したい事業の内容に関して(400字程度＋適宜リンク)* - 事業活動開始・拡大にあたり連携・活用したい相模原市内の市内アセットに関して(200字程度)* - その他、伴走支援や資金調達、顧客基盤獲得、交流会等に関して(400字程度＋適宜リンク) - 将来的な相模原市での事業展開イメージ(400字程度＋適宜リンク)*

2025年度相模原アクセラレーションプログラム | 募集要領④

項目	内容
10. 選考基準	【事業について】 1. 課題設定/提案の革新性 : 課題が具体的で大きいか、解決方法が既存の代替手段に対して革新的か 2. 成長可能性 : 売上・利益を立て、かつ伸ばしていくことができそうか 【相模原市のスタートアップ・イノベーションエコシステム拡大への寄与について】 1. 市内アセットと連携した事業拡大の実現可能性 : 市内アセットと連携した事業活動開始/事業拡大に向けた計画が立てられているか 2. 相模原市内における継続的な事業活動の蓋然性 : 事業と市内既存産業等との親和性が高いか、市内事業継続に向けた支店登記等を検討可能か 3. 相模原アクセラレーションプログラムへの積極的な参加 : プログラムへの参加にコミットできる体制が整えられているか ※本プログラムに採択された市外企業が、市内に新たに拠点を置く場合に受けられる補助金があります。詳細は相模原市HP (https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/sangyo/sangyo/1026664/1003291/josei/1029250.html) をご参照ください。
11. 留意事項	1. 以下の場合には、審査対象外とさせていただきますので予め御了承ください。 ① 応募者が、法令等もしくは公序良俗に違反し、又はそのおそれのある場合 ② 応募内容に不備がある場合 ③ 応募者が、応募に際して虚偽の情報を記載し、その他市及び運営受託者に対して虚偽の申告を行った場合 2. 応募にあたって御提供いただく個人情報を含む応募情報は、市及び運営受託者にて、本プログラム実施または市事業の紹介にあたって必要な範囲にて共有、利用される場合があります。なお、個人情報を事前の承認なく市及び運営受託者以外の第三者に提供することはありません。 3. 審査経過・審査結果等に関する問い合わせには応じられません。
12. 問合せ先 (運営受託者)	本プログラムに関するお問い合わせは、下記までお願いします。 相模原アクセラレーションプログラム運営事務局 acceleration-program-2025@nri.co.jp (株式会社野村総合研究所 担当：上野、上村、原、今井、山崎)

Q&A

項目	内容
応募資格について	Q：応募は個人でも可能か。 A：法人でも個人でもご応募いただけます。 Q：過去のプログラムに応募した場合でも再応募可能か。 A：一度応募いただいた方でも再度応募いただけます。 Q：未成年（18歳未満）でも応募可能か。 A：年齢不問、学生の応募も可能です。ただし、18歳未満の方は保護者の許可を取った上でご応募ください。 Q：海外に在籍していても応募可能か。 A：応募可能です。ただし、実証等の相模原アセットと連携した事業開発は原則相模原で実施いただきます。 Q：“副業”として起業している事業での応募は可能か。 A：応募可能です。 Q：市外からの参加もできるか。 A：相模原市で事業活動を開始する意向がある、又は相模原市で事業を拡大する意向がある方であれば応募可能です。 Q：企業内での起業や新規事業（社内ベンチャー、第二創業）での応募は可能か。 A：応募可能です。 Q：年齢、性別、職種、国籍の制限はあるか。 A：制限はありません。起業や新たな事業展開・事業創造を目指している方、またそうしたことに興味や関心がある方であればどなたでも参加いただけます。ただし各プログラム及びメンタリング等は日本語で行われる予定です。 Q：創業年数といった規定はあるか。 A：創業年数に規定はございません。

項目	内容
応募資格について	Q：業種・分野の制限はあるか。 A：特に業種・分野の制限はございません。 Q：プログラム中に開催されるセミナーやイベントなどは、欠席してもよいか。 A：原則全てご参加いただきます。 Q：プログラム中に開催されるセミナーやイベントなどは、代表者以外が参加してもよいか。 A：原則代表者様か、採択された事業の意思決定権を持つ方にご参加いただきます。 Q：プログラム参加後、相模原市への移転・支店登記は必ずしなくてはいけないのか。 A：国外の起業家・企業等がプログラムにご参加いただく場合は、相模原市への移転または支店登記を前提とさせていただきます。 Q：相模原市への移転・支店登記について、補助金等の支援はあるのか。 A：本プログラムに採択された市外企業が、相模原市に新たに拠点を置く場合に受けられる、最大120万円の補助金があります。 詳細は、下記相模原市ホームページをご参照ください。 https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/sangyo/sangyo/1026664/1003291/josei/1029250.html また、プログラムの中で移転または支店登記に向けた手続きのサポートを受けることが可能です。 Q：他のアクセラレーションプログラムと併願することはできますか。 A：本プログラム実施期間中は、他のアクセラレーションプログラムに参加できません。
採択後の支援について	Q：プログラムではどのようなサポートが受けられるか。 A：事業課題解決に向け、事務局から様々なサポートを提供します。 ・市内アセットの紹介、市内アセットと連携した事業開発支援 ・広報や実証等を通じた顧客基盤獲得支援 ・個別メンタリングや市内金融機関とのミートアップイベント等、事業活動開始/事業拡大に向けた各種支援

項目

内容

採択後の
支援について

Q：「市内アセット」とは何か。実証フィールドのことか。

A：実証フィールド、その他の民間企業、天然資源等、相模原市内に存在するもの全体を「市内アセット」として定義しています。事業開発や事業拡大に必要であれば、プログラムの中で様々な市内アセットをご紹介させていただくことが可能です。なお、具体的にどのような市内アセットと連携するかは、採択後に相談しながら決定します。

Q：プログラムの活動は市内アセットと連携した事業開発が前提となるのか。

A：参加者には原則として市内アセットと連携した事業開発を行っていただきますが、プログラム内での活動方針や、どの市内アセットと連携するか、どのように連携するか等は事務局と相談しながら決定します。

Q：伴走支援とは、具体的にどのような支援を受けられるのか。

A：顧客・資金・人材といった採択者個別の課題の壁打ち、戦略の検討を支援します。特に顧客課題に対しては、市プレスリリースを活用したプロモーションに加えて、実証フィールド等の市内アセットや提携プラットフォームと連携し、顧客獲得を実現するための場を提供する想定です。また、要望に応じて各領域の専門家紹介・メンタリングを実施します。

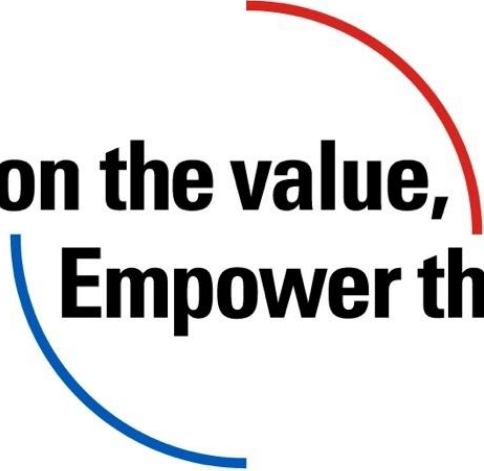
Q：顧客獲得の機会はどうに提供されるのか。

A：各社の事業特性を鑑み、事務局と検討のもと顧客獲得に向けた戦略立案・実行を支援します。具体的な実施内容は、
・実証フィールドでエンドユーザーからのフィードバックを得る
・採択者複数者での合同実証を行うことで、広く新規顧客層を開拓する
・市プレスリリースにより広くプロモーションを実施する 等、幅広く支援することを想定しています。

Q：プログラム終了後はどうなるのか

A：ご希望に応じ、次年度に開催される予定のアクセラレーションプログラムのご案内、参加者にとって有益な市の取り組みについての情報共有、協業候補となりうる市内企業へのご紹介といった支援を相模原市が行います。

項目	内容
選考について	Q：面談の形式（対面/オンライン）は決まっているか。 A：書類選考の後、9/11（木）にて、相模原市内において対面での実施を予定しています。時間は都合を確認の上指定します。 Q：不採択の場合、不採択理由を教えてください。 A：申し訳ありませんが、応募者公平性の観点から不採択理由はお伝えしておりません。
申し込みについて	Q：郵送による応募は可能か。 A：郵送での申込は認められません。応募書類（電子データ）を電子メールに添付して運営事務局にお送りください。
情報公開について	Q：選ばれた企業は公開されるか。 A：公開されます。社名、ロゴ、事業概要は、プレスリリース等で公開する予定です。また、ピッチ動画も公開することがございますので、予めご了承ください。 Q：プログラム参加者のアイデアは守られるか。 A：プログラム参加者のアイデアは最大限尊重させていただき、成果発表会による発表を除き、許可なく、第三者に公開されることはありません。ただし、世の中には同類のアイデアは散在していますので、事業アイデア自体を秘匿することのみを目的とした守秘義務契約等の締結は想定していません。本プログラムではアイデアに価値があるのではなく、アイデアを実行することに意義があると考えています。
資金について	Q：参加費用はいくらか。 A：参加費は無料です。なお各種イベントやメンタリング時の交通費等は実費にてご負担いただきます。 Q：事業に対する出資はあるか。 A：運営事務局からの事業やアイデアに対する出資などは予定していません。プログラムでは連携する金融機関へのピッチイベントの実施を想定していますが、資金調達や事業連携を保証するものではありません。なお、本プログラムに採択された市外企業が、市内に新たに拠点を置く場合に受けられる補助金があります。詳細は、下記相模原市ホームページをご参照ください。 https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/sangyo/sangyo/1026664/1003291/josei/1029250.html



**Envision the value,
Empower the change**